

鐘ヶ淵周辺地区優先整備路線9号線の位置付けについて

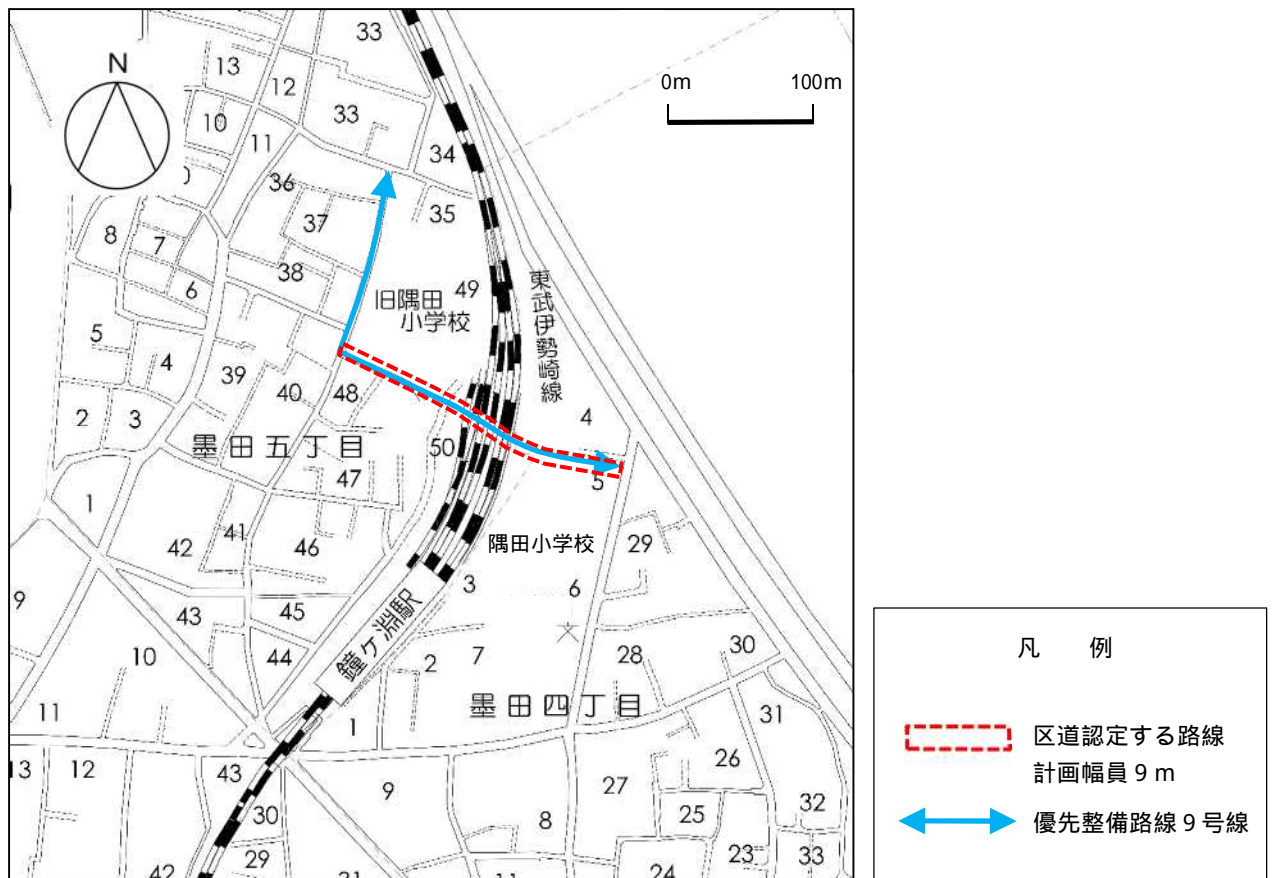
1 趣旨

住宅市街地総合整備事業（鐘ヶ淵周辺地区）における主要生活道路の優先整備路線9号線は、東武伊勢崎線と交差が予定される路線である。現況は、鉄道交差部分を含む東側部分は道路としての位置付けがなく、今後東武伊勢崎線の立体化事業に合わせて道路整備を行う計画である。

本路線については、連続立体交差事業における交差道路としての位置付けを明確化し、鐘ヶ淵駅付近の鉄道立体化事業の早期実現及び駅周辺交通ネットワーク構想の具現化を図るため、道路交差部分等の道路整備に先行して、路線の一部について特別区道路線の認定及び区域決定の手続を進めることとする。

2 対象箇所

優先整備路線9号線のうち、図に示す旧隅田小学校南側から隅田小学校北側を結ぶ延長約200m（墨田五丁目49番～墨田四丁目5番）



3 今後の予定

令和3年度区議会定例会11月議会にて特別区道路線の認定について議案を提案する。